

平成 22 年（2010 年）2 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（1 日目）

平成 22 年 2 月 24 日（水）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	仲松 寛 (自民・無所属 連合)	1 市道工事に絡む那覇市職員と業者の逮捕について 2 高齢者共同住宅について 3 病児・病後児保育施設について 4 出会い喫茶について	1 月 16 日、那覇市発注の市道補修工事において便宜を図る見返りとして、本市建設管理部・道路建設課の職員が収賄容疑で県警に逮捕されたが、事件の内容及び再発防止について伺う 1 月 26 日深夜、那覇市安里のアパート「高齢者共同住宅」で火災が発生し、高齢者 2 名が死傷した。同共同住宅は介護事業所ではないため、県への有料老人ホームの届出義務が適用されておらず、防火・防災・安全面において不備が指摘されている。本市としてこのような施設の実態をどのように把握しているのか伺う 急病やケガの子供を一時的に預かる病児・病後児保育施設への県補助金が、国基準の 6 割に抑えられているが、このことによる同施設の運営にどのような影響が出ているのか伺う また、本年度から国の算定方法が変わることになっているが、どのような内容になっているのか伺う 那覇市内で昨年 10 月、県内で初めて開店した「出会い喫茶」で女子高生に対する児童買春事件が発覚し、那覇署が男性客を逮捕、同店の児童買春禁止法違反の疑いがあるとして捜査が行われたが、「出会い喫茶」の実態と那覇市教育委員会の対応について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 学校教育について	<p>中核市になった場合、県から多くの権限委譲に伴って公共事業等の多額の借金を市が肩代わりする破目になったという、他県の自治体の例もあると聞き及んでいる 本市はこのような状況にどう対処する考えなのか伺う</p> <p>(2) 地方教育行政に関する事務について 中核市に昇格しても、教職員の研修権限のみで、市には公立小中学校の教職員等の人事権は無く、県に留保されたままになる 教職員の人事権も移譲するよう強く求めるべきだと思うが、教育長の見解を伺う</p> <p>東京都教育委員会の教員について</p> <p>(1) 東京都教育委員会が今年の22年度から公立小学校で新入教員と教員のOB、OGの教員を組ませて「ダブル学級担任制」をスタートさせる。全国初の試みを、どう見るか、また、本市でも取り入れたらどうか見解を伺う</p> <p>(2) 地方の教員採用試験で不合格しても東京で採用できる可能性がある。東京が他県と協定を結び、教員志望者の取り込みに乗り出すという 沖縄県の公立小学校教員採用の競争率は全国でも上位にある 沖縄県も東京都と協定を結ぶ事は可能かどうか 教職員採用試験は県の管轄であるが、県に働きかける考えはあるのか見解を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成22年2月24日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	屋良 栄作 (自民・無所属 連合)	<p>1 沖縄らしい 教育行政につ いて</p> <p>2 永住外国人 地方参政権に ついて</p>	<p>(1) 本市の小学校、中学校で空手の授業を取り 入れている事例や実績はあるか伺う</p> <p>(2) 正規の授業の中で取り入れる工夫はでき ないか伺う</p> <p>(3) 本市の小学校、中学校での授業で方言を教 えている事例や実績はあるか伺う</p> <p>(4) 正規の授業の中で取り入れる工夫はでき ないか伺う</p> <p>(1) 沖縄県及び本市に住む外国人の登録者の 数について伺う</p> <p>(2) (1)のうち、沖縄県及び本市に住む特別 永住者及び永住者の数について伺う</p> <p>(3) 永住外国人地方参政権制度が実現した際 に地方自治体が受けるメリット及び問題点 は何か伺う</p> <p>(4) この問題については閣僚・国会・首長・地 方議会やマスメディア・学会で賛否が鋭く対 立しており、「賛成」、「反対」、「慎重な対応 を求める」の三者に概ね集約できると思われ る 本市としての見解を求める</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成22年2月24日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	山川 泰博 (民主党)	<p>1 平成22年度 施政方針と予 算について</p> <p>2 宇栄原南地 区土地区画整 理事業につい て</p>	<p>(1) 施政方針には、行財政改革がほとんどないが、どのような取り組みを行うのか伺う</p> <p>(2) 事業仕分けで削除した事業内容と取り組み状況、新規事業の主な内容は何か伺う</p> <p>(3) たばこ特別税など自主財源確保の努力内容と、新税創設検討状況や県内外他市町村での新税創設例について伺う</p> <p>(4) 施政方針の「平和の想いと信念の行動」を2020年夏季オリンピック広島市招致へ行動することについて伺う</p> <p>(1) この地域の豊見城市に住所を有する世帯数、また住民のほとんどが那覇市へ編入を希望していることを把握しているか伺う また、豊見城市在の児童生徒を那覇市の小中学校へ受け入れた経緯があるが、延べ人数はどのくらいで、そのことについて豊見城市は本市に対し、何らかの負担をしたか伺う</p> <p>(2) 道路整備、上下水道整備等の状況はどうなっているか伺う</p> <p>(3) 30年余り続いた問題を解決する一つの方法として区画整理事業があると考え 今回、那覇市に住所を有する世帯が区域変更のため豊見城市へ編入する説明があったようだが、住民の幸せのため、那覇市としてはどう考えているか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 21世紀型農業植物工場について</p> <p>4 生活保護行政について</p>	<p>植物工場とは何か。また植物工場のメリット、デメリットは何か伺う</p> <p>ケースワーカー不足の実態と、非常勤の事務処理支援員を10名増やし職員の負担軽減を図るための予算計上をしているが、解決策になるのか、他に解決策はないかを伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成22年2月24日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	下地 敏男 (社社連合)	<p>1 基地問題について</p> <p>2 平和行政について</p> <p>3 平成22年度 予算について</p> <p>4 雇用創出・ 経済活性化対 策について</p> <p>5 中核市につ いて</p>	<p>米軍普天間飛行場について市長の見解を伺う</p> <p>(1) 名護市長選挙で辺野古への基地建設反対の民意を受け稲嶺進氏が勝利した。仲井眞知事は移設先を「県内やむなし」としたことを撤回し、辺野古移設案は厳しくなったなどと発言している。しかし県外移設を明確にしない知事の政治姿勢をどう受け止めているか伺う</p> <p>(2) 「辺野古への新基地建設と県内移設に反対する県民大会」で共同代表に就いた翁長市長が米軍基地を抱える自治体の首長による「普天間飛行場県外・国外移設早期解決推進会議」を立ち上げ政府に迫ったらどうか伺う</p> <p>施政方針で述べている平和交流について平和学習ガイド事業の復活について伺う</p> <p>(1) 市税の減収について市税の減収対策について伺う</p> <p>(2) 使用料及び手数料について公民館、小・中学校体育館の使用料は一般財源か特定財源か伺う</p> <p>仕事を興して雇用につなぎ、地域経済の活性化につながる「協同出資・協同経営・協同労働の協同組合法（仮称）」について伺う</p> <p>行政サービスと職員確保について中核市移行で2000余りの事務を処理し、または管理し、及び執行されるが、第2次那覇市職員定員適正化計画の2200プランの見直しがあるか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>6 生活保護行政について</p> <p>7 文化行政について</p> <p>8 公園整備事業について</p>	<p>生活保護受給世帯の急増について 福祉事務所費の地方交付税増額配分及び現場の職員体制について伺う</p> <p>国指定史跡銘苅墓跡群の保全について 墓跡群の環境保全とヤギ飼育は可能か伺う</p> <p>沖縄の杜ゾーンについて 公園整備計画について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成22年2月24日(水)

順位	氏名 (党派名)	発言事項	発言要旨
6	翁長俊英 (公明党)	那覇ハーリー について	<p>去る1月30日、那覇ハーリーの大功労者である吉濱照訓振興会会長が103歳の天命を全うされ、お亡くなりになった</p> <p>世界に誇る伝統の那覇ハーリーは1928年、昭和3年以來、47年間中断していたものを、吉濱さん達の呼び掛けによって爬龍船復活の保存会を結成し、1975年、昭和50年の海洋博セレモニーで世界各国の要人代表を前にして、琉球古式の勇壮な爬龍船が復活再デビューを果たした</p> <p>以來、現在まで振興会会長として那覇ハーリーの振興に尽力され、私財を投じてハーリー会館を建設するなど、これらの功績が高く評価され、那覇市政功労賞、沖縄県功労賞、那覇市民荣誉賞、沖縄県文化功労賞など、多くの表彰に輝き、この功績を永劫に讃えるため、有志による氏の胸像と記念碑がハーリー会館前に建立されている</p> <p>存在感の大きかった吉濱氏の死去は多くの市民に惜しまれ、改めてその功績を讃えると共に謹んで哀悼の意を表します</p> <p>ここで以下について質問する</p> <p>(1) 吉濱照訓さんの功績に対する市長の見解を伺う</p> <p>(2) ハーリー競技は、今では中学生を始め、市内各団体、外国からも中国・台湾・インドネシア・米兵など、国際親善にも寄与している那覇の三大祭の一つとして、25万人余りの集客を誇るイベントとなっている 那覇ハーリーの意義付けと発祥からの歴史的経緯について伺う</p> <p>(3) 一方で、会場や予算面などの課題も浮かび上がっている。現状と課題及び今後のあり方について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、関係部長</p>